



厚小通信



学校教育目標

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- がんばりぬく子ども
- じょうぶな子ども

【4月の生活目標】自分から気持ちのよいあいさつをしよう。 Tel64-3042 Fax64-3062

令和6年度、厚沢部小学校のスタートにあたり

校長 久 慈 学

4月6日、春風薫る清々しい天気の下、厚沢部小学校の令和6年度が始まりました。

今年度の入学式は、COVID-19の感染症5類化以降はじめてのものとなりました。地域のご来賓をたくさんお招きし、保護者と全在校生の見守る中、15名の元気いっぱいの新1年生の入学をお祝いすることができました。

新1年生には「自分のことは自分です」「交通安全」そして「あいさつ」の3つをお話しました。さっそく朝から元気な「おはようございます」が聞かれています。

学校は集団のもつよさを生かし、「協働的に学ぶ」「相互作用によって成長する」ところであります。集団であるということはとりもなおさず、ぶつかり合う場所でもあります。日々小さなトラブルや乗り越えるべきハードルに直面することありますし、それも学校が存在する意義の一つと考えます。そんな時こそ、保護者のみなさまと学校（教師）が連携して、子供たちの成長を支援していきましょう。この場をおかりして、あらためて新入生のご家族のみなさまにはお願い申し上げます。

着任翌日から一日に何度となく授業の様子を見て回っています。今日は1年生が「つ」の字の練習をしていました。先生が「“つ”の付く言葉は？」と問うと、元気よく手が挙がりました。“つりい（ツリー）” “つる” “つみき”、、、たくさん出てきます。発言のあとは「つ」の書き方です。「つ」ならかんたん、ではありません。平仮名は、漢字やカタカナとちがい、微妙な曲線のある文字です。6歳児が神経を研ぎ澄ましてこの曲線をちょうどよく書かなければなりません。これはコンピューターでは身につかない力です。

その足で3階に行くと、6年生がタブレットで何か打ち込んでいます。全国学力・学習状況調査のアンケートの設問に答えているようです。こうした作業はICTの力で、ボタン一つで集計することができるようになりました。昔は「正」の字を書いて汗をかきかき集計し、おまけに合計も間違えていました、、、。もちろん子供たち自身がICTを活用して、自ら学ぶ場面もどんどん増えていきます。今はまさに、その効果的活用について我々教職員も試行錯誤している真っ最中です。ご理解ください。

小学校は6歳から12歳まで幅広い発達段階の子供たちが学ぶ場、生活する場です。昼休みにはグラウンドで、低学年と高学年がともに手を繋いで遊ぶ場面が見られます。そんな時間の子供たちの顔は優しさでいっぱいです。12年前にも勤務していたこの厚沢部小学校の子供たちとその姿はまったく変わりなく、とても幸せな気持ちになりました。

わたしの仕事は「さあ、今日も学校に行くかあ！」と思えるような空気感を学校につくることです。その空気感が学力や体力の向上、そして何よりも心優しい厚沢部小学校の子供たちを育むもともになると信じています。

地域（と学校運営協議会）、保護者（と保護者の会）のみなさまのお力添えをいただきながら、この一年間の学校づくりをともにすすめていきたいと思えます。

令和6年度 厚沢部町立厚沢部小学校職員

職名	氏名	担 任 担 当	年数
校長	久 慈 学		1
教 頭	稲 船 志津子		3
主幹教諭	高 田 尚 哉	5・6年算数	8
教 諭	渡 邊 真 理	1年担任	5
教 諭	塚 田 聡 美	2年担任	3
教 諭	藤 田 恭 太 朗	3年担任	3
教 諭	柴 田 み ち る	4年担任	2
教 諭	藤 田 正 道	5年担任	1
教 諭	北 田 俊 介	6年担任	2
教 諭	松 尾 奈 緒 美	指導方法工夫改善加配	1
教 諭	買 手 郁 史	通級指導教室	1
教 諭	市 来 成 子	ひまわり学級担任	3
教 諭	佐々田 有 未	4～6年理科専科	4
教 諭	山 本 貴 幸	1～6年体育	5
養護教諭	関 田 友 映		4
栄養教諭	大 本 真 由		2
事務職員	住 友 宏 明		2
事務職員	廣 島 充		2
講 師	宍 戸 了	3・4年算数	2
支援員	成 澤 瑞 穂	特別支援教育支援員	1
支援員	三 崎 竹 美	特別支援教育支援員	7
支援員	工 藤 昌 子	特別支援教育支援員	4
支援員	八重樫 明 美	特別支援教育支援員	4
支援員	民 谷 未 来	特別支援教育支援員	4
公務補	中 山 智 子		5

令和6年度 厚沢部町立厚沢部小学校 入学式

15名の新一年生を迎えました。かわいらしい1年生は、保護者の皆様、ご来賓の皆様、教職員に見守られる中、大きな声で元気に返事をし、しっかりとお話を聞いていました。立派な姿勢で式に参加することができました。

入学してから、1カ月がたち、勉強も給食も始まりました。少しずつ学校に慣れて、元気いっぱい過ごしてほしいと思います。



【お知らせ】

*学級通信や学校だより、厚沢部町広報、ホームページ等で、お子様や保護者の写真を掲載させていただきます。配慮していただきたい点がありましたら、学校までご連絡下さい。

*厚沢部小学校では、「歩いて登下校」を推奨しています。ただし、都合により**自家用車で送迎をする場合は、役場前駐車場で対応してください。校門前での対応は事故につながる恐れがあります**ので、ご遠慮願います。

*行事予定については、ホームページに掲載しております。ご覧ください。

転入職員を紹介

久 慈 学 校長（今金町立今金小学校より）

平成22年度から平成24年度まで、教頭として勤務していた心のふるさと、厚沢部小学校に着任することができてとても嬉しい気持ちです。

朝、横断歩道で立っていると懐かしい方々が手を振ってくださり、勝手に応援されていると思ひ込んでいます。がんばります。

買 手 郁 史 教諭（江差町立南が丘小学校より）

この度、通級学級を担当させていただきます。厚沢部町の子ども達の成長のため、皆様とともに微力ではありますが、力と心を注いで参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

松 尾 奈 緒 美 教諭（上ノ国町立河北小学校より）

上ノ国町立河北小学校から着任しました松尾です。私自身、赤沼に住んでおり、二人の子どもも厚沢部小学校の卒業生なので、厚沢部小学校に勤務することを楽しみにしてきました。早く全校児童のみなさんと仲良くなりいたいなあと思っています。保護者の皆様にもお世話になることも多いと思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしく願いします。

藤 田 正 道 教諭（江差町立江差江差小学校より）

このたびの異動で厚沢部小学校に着任しました。厚沢部小学校の子ども達とふれあうことをとても楽しみにしておりました。私自身、2度目の厚沢部小学校になります。安全・安心に過ごせるよう、一生懸命頑張ります。地域、保護者の皆様には大変お世話になるとは思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

成 澤 瑞 穂 支援員（厚沢部町立鶉小学校より）

鶉小学校から参りました支援員の成澤瑞穂です。子どもたちが色々なことにチャレンジして、笑顔で楽しく学校生活を送れるようサポートできたらと思っています。至らない点もあるかと思いますが一生懸命頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。